

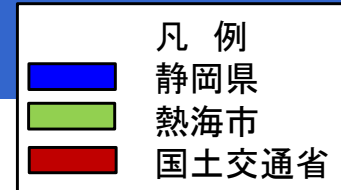
第3回
逢初川土石流災害対策検討委員会

説明資料
令和5年3月23日

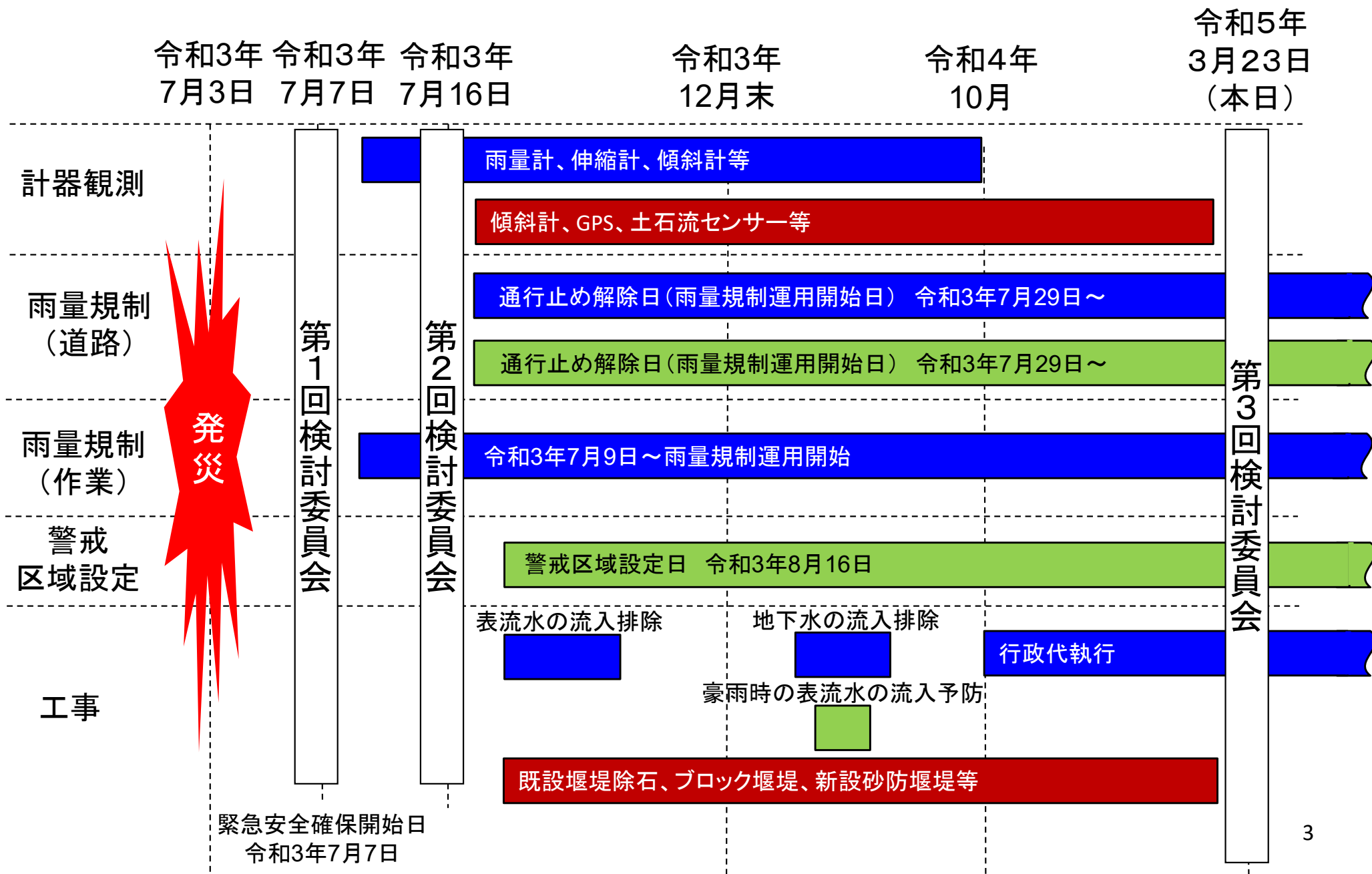
議 事 次 第

- (1) 第2回検討委員会までの概要と第3回委員会の目的
- (2) 逢初川における土石流災害対策の報告
 - 1) 計器観測について
 - 2) 土石流災害対策施設の整備について
 - 3) 行政代執行について
- (3) 今後の土石流災害リスクへの対応について
 - 1) 土石流災害対策後の計器観測について
 - 2) 熱海市が設定している警戒区域について
 - 3) 国道135号、市道伊豆山神社線の雨量規制について

(1) 第2回検討委員会までの概要と第3回委員会の目的



現在までの経緯



(1) 第2回検討委員会までの概要と第3回委員会の目的

第2回検討委員会までの概要

第1回 令和3年7月7日

今後発生が懸念される土石流に対し、迅速な応急安全対策や仮復旧を検討した。
(土石流災害の現状、現在の監視体制について、今後の応急工事における中止判断基準(案)について、源頭部の応急対策(案))

第2回 令和3年7月16日

作業の進捗に伴い生じる検討事項について、技術的助言を実施した。
(雨量観測結果について、搜索活動中止等の当面の暫定基準について、応急対策工法(案)について)

(1) 第2回検討委員会までの概要と第3回委員会の目的

今回開催の背景

第2回検討委員会以降、熱海市は本委員会の助言を踏まえ、警戒区域を設定した。それと並行して、国や県は、各種の土石流災害対策を実施してきたが、対策工事の完了を見据え、熱海市は警戒区域の解除を検討している。

熱海市は、技術的な助言を得るため、県に対し第3回検討委員会を要請した。

第3回検討委員会の目的

現在までに実施している土石流災害対策について報告を受け、今後の土石流災害リスクへの対応について技術的な助言を行う。